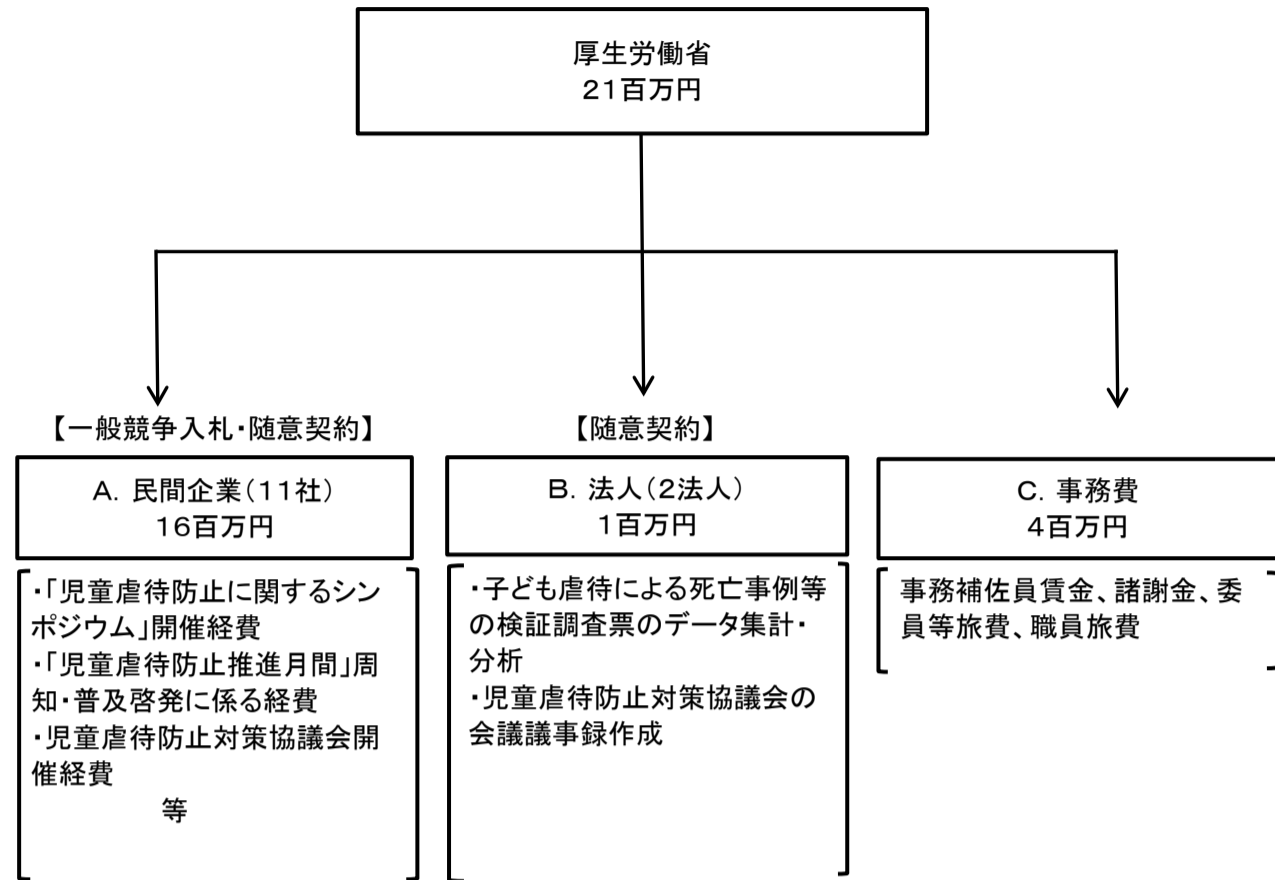


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	児童虐待防止対策費	担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度	担当課室	総務課虐待防止対策室	為石 摩利夫			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅲ-1-5 児童虐待防止や配偶者による暴力被害者等への支援を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	児童虐待防止対策関係業務に係る会議等の開催、委員等の出席旅費・謝金等の支出を行うことにより児童虐待防止対策関係業務の円滑な実施を図ること。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	次のような広報啓発事業等を実施 ○ 児童虐待の防止に関するシンポジウムの開催 ○ 児童虐待防止対策協議会の開催 ○ 市区町村の児童家庭相談業務、要保護児童対策地域協議会の設置状況等の調査の実施 ○ 児童虐待防止対策についての普及啓発資料の作成 等						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	32	34	29	29	29
		補正予算					
		繰越し等					
		計	32	34	29	29	29
	執行額	22	25	21			
執行率 (%)	68.8%	73.5%	72.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、児童虐待防止対策関係業務に係る会議等の開催、委員等の出席旅費・謝金等の支出を行うことにより児童虐待防止対策関係業務の円滑な実施を図るものであることから、本事業に児童相談所等における児童虐待相談対応件数の増減というような成果目標の設定することは馴染まない。	成果実績		—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	「児童虐待防止推進月間」ポスター、リーフレット等配布先数、印刷枚数	活動実績	(件) (枚)	2,015 2,820,700	1,996 3,059,400	1,987 5,424,600	—
		(当初見込み)		—	(—)	(—)	—
単位当たりコスト	(1.5円/ポスター、リーフレット等1枚あたりの印刷、発送経費)	算出根拠	(①+②)÷③ ① 6,105,325円(ポスター、リーフレット等印刷のための支出額) ② 2,086,350円(梱包・発送のための支出額) ③ 5,424,600枚(ポスター、リーフレット等印刷枚数)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.6	0.6				
	職員旅費	1	1				
	委員等旅費	0.9	0.9				
	庁費	26.4	26.5				
計	28.9	29	※端数処理を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	児童相談所の虐待相談対応件数が年々増加している中、児童虐待問題に対する理解を国民一人ひとりが深め、主体的な関わりを持てるよう、意識啓発を図るために広報啓発事業を実施することは必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	児童虐待防止推進のための広報啓発の取組は、国が牽引し、都道府県、市町村、民間団体がそれぞれの立場で協力して取組を促進していく必要がある。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	随意契約を行っているが、予算決算及び会計令第99条の規定により少額の随意契約が認められているため問題ない。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	児童虐待防止推進のためのポスター、リーフレットの作成に当たっては一般競争入札を行い、適正な支出を図っており、コストの水準は妥当である。
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	都道府県、市町村の取組状況を踏まえつつ、国が行うべき広報啓発事業に必要な費目・使途に支出されている。
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	－
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	広報啓発に係る成果物(児童虐待防止推進月間ポスター、リーフレットの作成経費等)は、全国の児童相談所や子育て支援施設等に掲示されているなど、有効に活用されている。
点検結果	<p>児童虐待は、社会全体で取り組むべき問題となっており、国において関係機関、関係団体等と連携を図り、普及啓発活動を推進することは児童虐待防止対策を進めるに当たって重要である。</p> <p>本事業は、その目的や予算の状況、資金の流れ、活動実績のいずれの観点からも問題は認められず、その重要性は変わっていないことから、引き続き同事業を実施する必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性などの評価は概ね妥当であることから、執行率を上げる工夫・改善を図ること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	－		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	404	平成23年行政事業レビュー	363

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.民間企業			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	「児童虐待防止推進月間」周知のためのポスター及びリーフレット等の印刷	6			
計		6	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジェー・ビー・エフ	「児童虐待防止推進月間」周知のためのポスター及びリーフレット等の印刷	5.93	5	80.78%
2	(株)あーす	「児童虐待防止推進月間」周知のためのクリアファイル印刷等	3.48	随意契約	
3	サンテックサービス(株)	「児童虐待防止推進月間」周知のためのポスター及びリーフレットの梱包発送	2.09	5	93.03%
4	(株)イマージュ	平成23年度「児童虐待防止推進月間」に関する標語募集のデータ作成業務等	1.45	随意契約	
5	(株)アクロス	子ども虐待による死亡事例等の検証調査に関する分析等業務	0.99	随意契約	
6	(株)クオラス	「児童虐待防止推進月間」周知のためのポスター及びリーフレットのデザイン制作	0.95	随意契約	
7	協新流通デベロッパー(株)	「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について」報告書の梱包発送	0.51	随意契約	
8	(株)タートル	児童虐待防止に関するシンポジウムの会場用看板製作及び撤去	0.09	随意契約	
9	ハブネットせたがや	児童虐待防止に関するシンポジウムにおける情報保証	0.07	随意契約	
10	大和総合印刷(株)	「児童虐待防止推進月間」最優秀標語の表彰状揮毫	0.01	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社福)恩師財団母子愛育会	子ども虐待による死亡事例等の検証調査に関する調査票及び分析結果のデータベース作成	0.94	—	—
2	NPO法人あごら	第15回児童虐待防止対策協議会の会議議事録作成等	0.10	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会」における児童虐待による死亡事例に係る現地調査委員等旅費等	0.24	—	—
2	個人B	児童虐待防止推進全国フォーラム現地打合せ職員旅費等	0.14	—	—
3	個人C	児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会」における児童虐待による死亡事例に係る現地調査職員旅費等	0.13	—	—
4	個人D	児童虐待防止推進全国フォーラム現地打合せ職員旅費等	0.12	—	—
5	個人E	児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会」における児童虐待による死亡事例に係る現地調査職員旅費	0.08	—	—
6	個人F	児童虐待防止に関するシンポジウム講師旅費等	0.08	—	—
7	個人G	児童虐待防止推進全国フォーラム現地打合せ職員旅費等	0.07	—	—
8	個人H	児童虐待防止に関するシンポジウム講師旅費等	0.06	—	—
9	個人I	児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会」における児童虐待による死亡事例に係る現地調査職員旅費等	0.05	—	—
10	個人J	児童虐待防止に関するシンポジウム講師旅費等	0.04	—	—